

平成 28 年度人間文化創成科学研究科（博士前期課程）8 月入試
ライフサイエンス専攻 遺伝カウンセリングコース 口述試験課題

下記の課題についてパワーポイント 6 枚程度を用いて口頭発表をしてください。

口述試験会場に持ち込めるものは、発表に使うパワーポイントファイルを入れた USB メモリーのみです。発表時間は 8 分程度とし、試験時間は発表・質疑応答をあわせて 15 分程度です。発表には、動画や音声は使用できません。また、必ずバックアップファイルを持参してください。

発表内容の要旨を A4 用紙 1 枚に 800 字以内でまとめ、「外国語試験・遺伝カウンセリングに関する基礎科目試験・小論文試験」の前に試験監督者に提出してください。要旨には、志望コース名（遺伝カウンセリングコース）、受験番号、氏名、パワーポイントを作成したコンピュータが Windows 系か Macintosh 系か(Win または Mac で記載)を明記してください。

口述試験課題

嚢胞線維症，脆弱 X 症候群，鎌状赤血球症，Tay-Sachs 病などの遺伝性疾患の保因者であるかどうかを遺伝子検査により調べる **preconception carrier screening** という技術があります。

このスクリーニング検査について，利点や欠点，検査の適応疾患や実施方法などについて，具体的に自身の考えを述べてください。